

6/3 郡山「初見演奏時における視覚障害者の音楽認知に関する研究」

(盲学校高等部および音楽科の視覚障害者7名

(附属高等学校の晴眼者(目の見える人)7名

<質問>

矢野: この14名は音楽経験者か?

郡山: 全員音楽科でピアノ演奏経験がある。視覚障害者はレベルにはらつきがある。

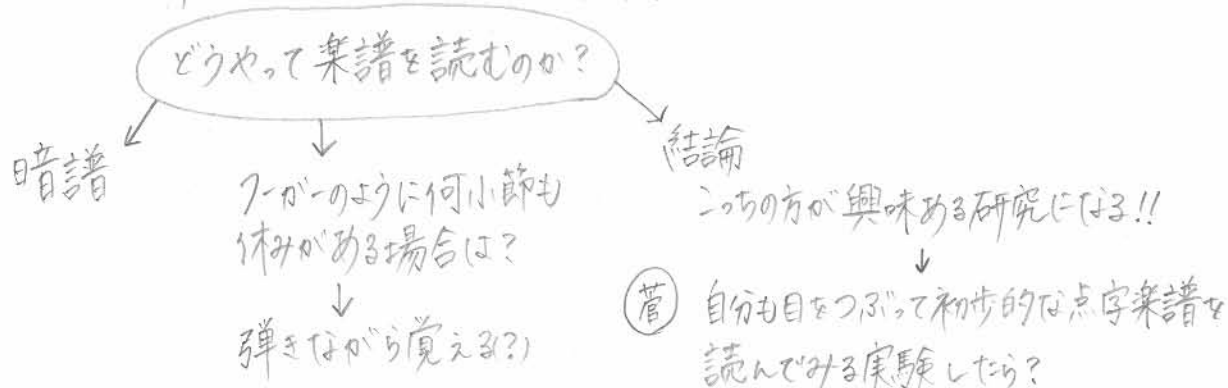
菅: パーセンテージの説明をもう一度。

郡山: 「楽曲の再生率」とは全小節に対して正確に演奏できた小節の割合。

「楽曲構成」とは...分かりません。テンポはメトロノームでとっていた訳ではないが、
視覚障害者はテンポのずれに幅があった。

菅: なぜ晴眼者にも体験させたのか? 100%になるのは当然ではないか?

郡山: 視覚障害者は耳がいいからそちらについても知っていた。



◎ 視覚障害者の音楽教育について知らない事が多い

瀬尾「中学校の音楽教師の音楽科学習指導に対する意識」

<質問>

菅: 対照者は何人か?

瀬尾: 初期20人, 前期20人, 中期I24人, 中期II26人, 後期?

矢野: 7番, 「授業の乱れは音楽から」と思う人は?

本倉: 体育も⇒チームワークがあるから

菅: トラブルが起きやすい, 表現するから傷つきやすい。問題をかかえているのは音楽

矢野: 音楽はやさげな授業である

菅: 体育は先生がきびしい

菅：瀬尾さんの意見をもう一度

瀬尾：⑤評価が「なぜ」難しいのか聞きたい。⑧⑨ どういう所が知識不足が知りたい。そして
自分の見本ともなるから

矢野：男女の比率が一緒で、女が一生懸命、男は歌わない。

：

菅：男の子から、女の子からの「なんで歌わないか？」という分析はない。

『話の聞けない男、地図の読めない女』